



7度目の優勝を飾った黒崎Aチーム

# 優勝は黒崎Aチーム

## 51回 村長旗野球大会

51回を迎えたお盆恒例の村長旗争奪地区対抗野球大会は8月14、15の両日、北緯四〇度運動公園野球場と村民グラウンドを会場に行われ、黒崎Aチームが7度目の優勝を飾りました。また、最優秀選手には打撃成績の良かった黒崎Aチームの

正路哲也選手が選ばれました。

昨年は雨のため準決勝、決勝が中止となった本大会でしたが、普代中野球部など12チームが参加。それぞれのグラウンドでは応援も駆け付け、真夏の日差しが照りつける中、熱戦が展開されました。

優勝した黒崎Aチームは、1回戦はシードで2回戦に進み、太田名部チームと対戦。7-1で圧勝し、準決勝ではとりもチームを8-0で下し決勝へ駒を進めました。

決勝戦は上区チームと対戦。黒崎Aチームの岩井朋紀投手が、上区打線を2回まで0点で抑えると、好投に答え打線が爆発。疲れのみえた上区チームから3回に4点、4回に3点を奪い、5回には森子賀利選手がランニングホームランで順調に追加点を加え、12-3で黒崎Aチームが快勝しました。

黒崎Aチームの下坪福志監督(48)は「若い連中がよく打ってくれました。それぞれ自分の役目をこなし、チームワークの勝利です」と声を弾ませていました。

# 炎暑の浜でスパイク

## 3回普代浜ビーチバレー大会



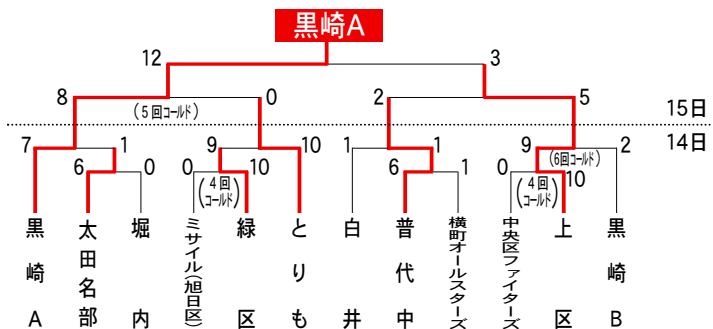
白砂のコートでハッスルする参加者

今年で3回目の普代浜ビーチバレーボール大会(同実行委主催)が8月6日、普代浜海水浴場で行われ、灼熱の砂浜で熱戦を繰り広げました。

村内外の17チームが出場し、遠くは青森県弘前市から参加しました。選手たちは白い砂浜で思い切りよくレシーブしたり、豪快にスパイクを打ち込んだりと、珍プレー、好プレーを続出。ボールを追って懸命に砂のコートを走り回っていました。

上位入賞チームは次のとおりです。

①久慈クラブ(久慈市) ②チーム伊佐坂(青森県八戸市) ③チーム三河屋(青森県弘前市) ④ファースト・コーチャ(普代村)



普中教諭の北法子さん

## 東北三二国体円盤投げ

# 北さん、(普中)教諭 優勝

普代中教諭の北法子さん(28)が8月26日、宮城県で行われた東北総合体育大会の女子円盤投げ競技で、40歳02をマークして優勝しました。

北さんは盛岡二高から日体

大に進み、卒業後岩手に戻り教員に。今年4月、普代中に赴任しました。

北さんが高校3年の時、福島国体でマークした44歳06は現在も県高校記録となっています。

練習は学校が終わってから久慈市のサンスポーツランドで行ってききました。北さんは「普代中の体育祭の開会式で表彰してもらって感動しました」と話していました。